

(様式3)

事業所名 グループホームのた

作成日: 平成 25年 12月 14日

## 目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	これまでの入居者様の生活歴、なじみの暮らしが職員で共通の理解ができていない。また、アセスメントも定期的にできていない。	定期的なアセスメントの徹底。入居者様の生活歴を把握する。	計画作成担当者と職員と一緒に定期的にアセスメントを行う。また、再度入居者様のフェイスシートを見直し、その方の生活歴を確認する。	3ヶ月
2	26	職員が、アセスメント→プラン→モニタリングの一連の流れを理解していない。また、プランの長期目標・短期目標の期間や、署名・捺印の日付もずれがある。	計画作成担当者だけでなく、全職員が、ケアプランの一連の流れを理解する。	プラン作りは担当職員が中心となり、計画作成担当者と共に行い、3か月ごとにモニタリングを行い、ご家族にも意見をいただく。また、プランを実行する前に署名・捺印を必ずいただくようにする。	6ヶ月
3	23	一人一人の思いを把握する時間が持てず、理解できていない。また、担当者会議や入居者様の意向の確認の記録もできていない。	介護保険更新時に担当者会議を開き記録に残す。また、入居者様の意向も確認し、記録に残す。	介護保険の更新時に担当職員を中心に入居者様、ご家族様より、意向を聴き記録に残す。	6ヶ月
4	10	運営推進会議、行事等ではご家族同士の交流ができていないが、ご家族様だけの集まりの機会が確保できていない。	家族会を立ち上げ、1年に1～2回交流を持てる場を作る。	家族会の案内を配布し、来春を第1回目の家族会とする。	4ヶ月
5	35	緊急連絡網は作ってはいるが、実際に連絡をするという訓練は行っていない。	連絡網の順番が有効であること。	実際に連絡網通りに連絡が取れるかの確認を行う。	1ヶ月